

YAMAGATAバドミントンメモリアルカップ2021

競技・審判上の注意

<競技上の注意>

- 1 本大会は、(公財)日本バドミントン協会競技規則、同運営規程、並びに公認審判員規程により行います。
- 2 受付は、8時30分より1階(玄関は2階)で次のとおり行います。
 - (1) 「健康状態確認シート」の提出及び検温
 - (2) 参加料納入、プログラム等受領
 - (3) 観客席に移動し、競技の準備をしてください。
- 3 開会式前の練習は、行いません。各種目の初回戦の開始前に3分間の練習を認めます。開会式は、9時10分より行います。選手はアリーナに集合願います。
- 4 競技は9時15分より開始します。
- 5 競技方法は、男子複、男子単は、予選リーグの各ブロック1位で決勝トーナメントを行います。女子複は、予選リーグの各ブロック1位、2位で決勝トーナメントを行います。女子単は決勝を行います。
- 6 予選リーグの順位の決定方法は、次のとおりとします。
 - ① マッチ数の多い者
 - ② ゲームの得失差の大きい者
 - ③ ポイントの得失差の大きい者
 - ④ 上記①から③で決定できない場合は、抽選とします。
- 7 得点は、男子シングルの予選リーグは15点3ゲームマッチ、その他は21点3ゲームマッチで行います。
- 8 試合が連続する場合のインターバルは10分間とします。(試合前の3分間の練習も含みます)
- 9 コーチングシートは設けません。
- 10 使用球は、準決勝以上は主催者側で準備します。その他は、選手での持ち寄りとします。
- 11 ウェアは審査合格品とします。背面への所属、地区名等の表示は求めません。
- 12 コートサイドに荷物用のかご、ドリンクケースは設けません。荷物は、各自、バック等に入れてコートサイドに置いてください。ドリンクがこぼれないよう十分注意してください。
- 13 空きコートでの練習は禁止します。
- 14 選手はコールされたら速やかにコートに入ってください。コールされてから5分経過しても入らない場合は、失格を宣する場合もあります。
- 15 マッチ中の怪我や病気による中断は、中断時間をレフェリーが判断し、相手選手と主審に告げます。また、出血・嘔吐をした場合は、直ちに中断しレフェリーが判断・対応します。なお、当事者からの棄権申告についてもレフェリーが判断します。

<審判上の注意>

- 1 予選リーグのラインジャッジ、得点係は、当該試合の競技を行っていない参加者で行ってください。主審は公認審判員が行います。決勝トーナメントのラインジャッジ、得点係は、予選リーグの敗者で行ってください。
- 2 競技規則の特に第9条(サービス)、第16条(プレーの継続、不品行な振る舞い)は、厳正に判定します。なお、サービスジャッジの要請があった場合は、レフェリーの判断により配置するかを決定します。
- 3 インターバル中に、着替え等によりコートを離れ時間内に戻らない場合はフォルトとします。
- 4 オーバールールは公認審判員が主審の際に適用します。

新型コロナウイルス感染症の対応について

- 1 本大会は、(公財)日本バドミントン協会「新型コロナウイルス感染症対策に伴うバドミントン活動ガイドライン(3章バドミントン競技大会・イベント実施に当たって)」(第2版令和3年2月8日付)に基づき実施します。参加選手及び大会関係者(大会役員・審判員等)は、「当日に関する確認事項」(大会関係者向け別表1、選手向け別表2)を確認の上、遵守願います。
- 2 当日の健康状態等を把握するため、(公財)日本バドミントン協会の「健康状態確認シート」別紙1個人(県バドミントン協会HPに掲載)をダウンロード・印刷し、氏名、性別、年齢、当日朝の検温、2週間前までの健康状態等を記入の上、受付時に提出してください。
- 3 大会2週間前から当日まで、健康チェックシートに記載の各項目のいずれかに該当する場合は、参加を見合わせてください。
- 4 無観客で開催します。